

横浜市では、18区に社会福祉協議会があり、区域に「神奈川区社会福祉協議会」(神奈川区社協)、地域ごとに「地区社会福祉協議会」(地区社協)が組織されています。

神奈川区社協は、区役所・ケアプラザ等と協働して、第4期神奈川区地域福祉保健計画「**かながわ支え愛プラン**」を推進しています

かながわ支え愛プラン



地域福祉活動・団体の紹介と 神奈川区社協との関わりについて

今回は7月に神奈川区社協職員が訪れた3つの活動や団体の紹介とともに、神奈川区社協との関わりについてご紹介します!活動・団体の詳細を知りたい方は神奈川区社協までお問合せください。

下記、神奈川区社協のInstagramでもご紹介していますので併せてご覧ください。

白幡向町ふれあい食事会



高齢の方が地域で孤立することのないよう、毎月1回、75歳以上の高齢者の方を対象に食事会を開催。運営はボランティアの方が行っています。町内会・行政・地域ケアプラザからのお知らせ、防犯・防災・健康面の注意事項などもこの時に啓発されています。食後はイベントに参加者で楽しまれ、この日は、ボランティアによるホルン演奏も。素敵な音色とともに、たくさんの笑顔が見られました。

～神奈川区社協との関わり～

「神奈川区社協ふれあい助成金」を活用いただいています。運営にあたっての困りごと(ボランティア不足など)を把握し、他の機関と連携の上、解決に向けて共に歩みます。



大口七島地区盆踊り大会

今年で13回目を迎えた盆踊り大会は、住民の顔の見える関係づくりや地元商店街のさらなる発展、多世代交流を深め、地域活動の発展を目指し開催されています。当日も幅広い世代が参加され、大きな盆踊りの輪が広がっていました。親子で参加された方から「初めて踊りました。また参加したいです」とのお声も聞きました。



～神奈川区社協との関わり～

「年末たすけあい募金事業配分」を活用いただいています。運営者や参加者の声や報告などから事業のより良い仕組みづくりを考えています。

自習&カフェzone(ゾーン) ～学びの寄所～



幸ヶ谷集会所等で活動開始し今年で2年目。自習環境のゾーン(集中)エリアとお茶飲み、参加者同士が交流できるリラックスエリアの2つで構成。担い手さんがご自宅からコーヒーマーカーを持参され淹れて下さるコーヒーは本格的で驚くはず。「寄所」としてご近所さん同士が緩やかに繋がれる、身近で素敵な居場所となっています。詳細や注意事項は二次元コードから確認を。

～神奈川区社協との関わり～

地域内の福祉活動や団体と繋がりを持ち、情報発信をしたり、相談を受けることもあります。今回の場合、zoneに関わる方に、別の地域活動でも協力いただけることとなり、同じ地域の活動者同士の繋がりができました。



noteやっています!



KANAKUSHAKYO

フォロー
お願いします!

赤い羽根共同募金 について

今年度も10月1日より赤い羽根共同募金運動がはじまります。皆様からいただいたご寄付は、上記のような地域活動(サロンやイベントなど)・社会福祉施設などに配分されています。ご協力、よろしくお願いいたします。



「かながわ区社協だより」は、共同募金配分金の一部を活用して発行しています。

